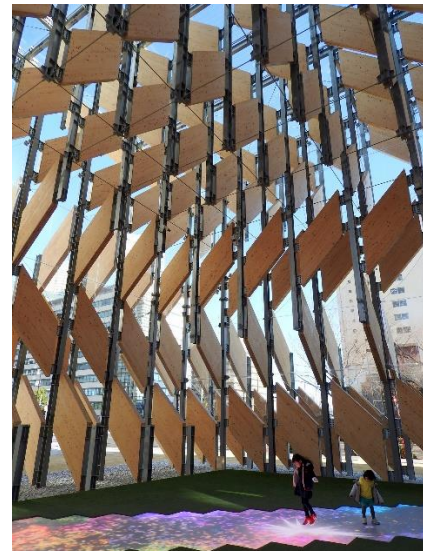


CLT (Cross Laminated Timber:直交集成板) を間近で見ることができる展示施設です。隈研吾建築都市設計事務所デザイン監修、三菱地所設計が設計・監理、三菱地所ホーム施工のもので、2019年12月14日に公開され、約1年間CLTの魅力を発信した後、2020年秋には岡山県真庭市の国立公園蒜山に移築される予定になっています。パピリオン棟は鉄骨とCLTの混構造、延べ面積約601㎡・高さ約18m、強化合せガラス屋根の平屋です。平行四辺形のCLT(7層7プライ)が現しで用いられているので隅々まで見ることができます。屋内展示棟はCLTパネル構造+集成材軸組構造、A棟は2階建てB棟は平屋で、延べ面積約985㎡です。パピリオン棟と屋内展示棟で合計約680㎡の真庭市産CLTを用いているとのこと。施工時のCLT端材を、スツールやテーブル、屋内展示棟B棟屋上テラスの手摺等に利用することで歩留まりを上げて、資源の有効活用を図っています。パピリオン棟の梁に当たる部分は上下にワイヤーがあるのみで、鉄骨水平材は無く、鉄骨鉛直材とCLTの連続で梁を構成しています。「あみだ状に組合せた混構造は折り紙を連想させ、そのデザインからは日本らしさを感じられるように意識しました」とのことです。



端材活用の手摺

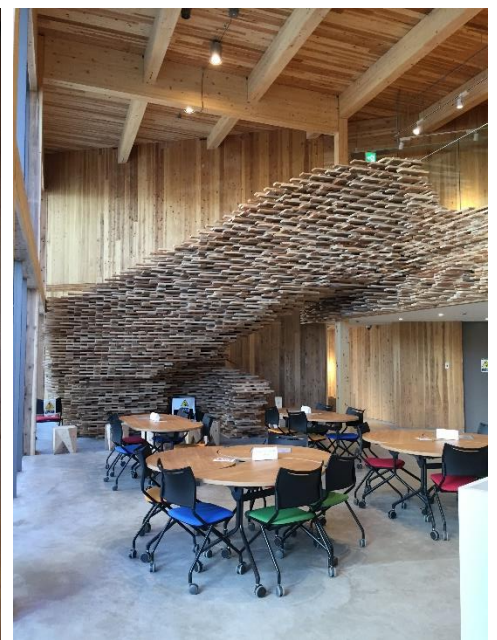




デジタルアトラクション



ラーニングセンター



内部には、①**PLAY FOREST**（コンセプト「未来のアソビ場」・三世代で楽しめる無料のコミュニティスペース。デジタルアトラクション7種、人気の図鑑シリーズ「講談社の動く図鑑 MOVE」を揃えた図書コーナーも）、②**Grow with Google**（ラーニングセンター、周辺地域や地方企業・自治体・団体・個人を対象の無料セミナーを、定期的で開催）、③**CLT PARK Cafe**（岡山県のご当地メニューをラインナップ。倉敷名物の「むらすずめ」もあり）と、④**CROSSING FOREST**（日本 CLT 協会設営：アニメや最新木造建築の動画が視られ、木の玉プールや木のおもちゃで遊び、森にまつわる本があり、CLT に包まれた空間で飲食持込も可）があります。①②は 10:00～20:00、③④は 10:00～18:00。

この CLT PARK HARUMI は、都営地下鉄大江戸線勝どき駅の南東 500m 程のところにあります。ご興味のある方は移築工事開始前に是非お出掛けください。すぐ目の前がトリトンスクエアで、駅からの途中の黎明橋には動く歩道が付いたトリトンブリッジも併設されています。

勝どき駅から反対方向に 300m 程で、国の重要文化財「勝鬨橋」(1940 年竣工)があります。その橋の袂に「かちどき 橋の資料館」もあり、勝鬨橋の構造や動力用直流発電施設、最後の跳開時(1970 年 11 月 29 日)の写真、全国の可動橋一覧等が展示されています。



屋内展示棟



屋内展示棟階段

<google 地図参照>

<https://www.google.co.jp/maps/@35.655587,139.7807077,18.57z>

(写真撮影：2020.02.06 勝鬨橋は 2018.11.20)



トリトンスクエア



勝鬨橋

かちどき 橋の資料館

- 開館時間：9:30～16:30
12月～2月の間は9:00～16:00
- 開館日：火・木・金・土曜日
年末・年始(12月29日～1月3日)休館
- 入館無料 ☎ 03-3543-5672

(2020.03.01)